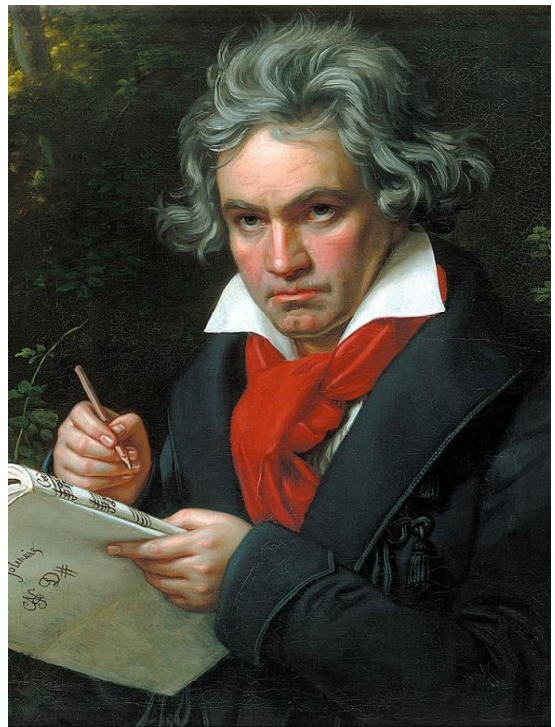


Beethoven Piano Sonata全32曲を聴く

2025/ **7月例会** ついでに「蕎麦会」



Piano 後藤 泉



Ludwig van Beethoven

Piano Sonata No.11 変ロ長調 0p. 22

Piano Sonata No.12「葬送」変イ長調 op. 26 /他

日 時 2025年 **7月5日 (土)**

開 演 午後 2 時30分 開場 午後2時00分/蕎麦会 午前11時00分～

会 場 農家食堂 **Acoustic MIYU**

福島県耶麻郡猪苗代町字町島田1615

☎ 0242-62-2701

例会費 大人3000円・中学生以下1000円

※蕎麦会は限定 40 人(先着順)

※演奏会だけの場合は大人 2500 円。中学生以下 500 円

主 催 **MIYU倶楽部** (旧Piano Sonata全32曲を聴く会) / 農家食堂 **Acoustic MIYU**

問合せ **MIYU倶楽部** コビヤマ 電話 0242-62-2701 携帯090-1932-0345

ルートヴィヒ・ヴァン・ベートーヴェン

(独: Ludwig van Beethoven, 1770年12月 - 1827年3月)
は、ドイツの作曲家、ピアニスト。音楽史において極めて重要な作曲家の一人であり、日本では「楽聖」とも呼ばれる。32曲のピアノ・ソナタは、西洋芸術音楽の中でも中核を成すレパートリーである。ピアノ・ソナタは、ベートーヴェンの作品を通じて交響曲にも比肩しうる規模と芸術的な重みがあるとされる。

ピアノは、ベートーヴェンが生きた時代に飛躍的な発展を遂げた。彼はその時々最新の楽器の能力を反映させて創作し、楽器の音域や音量の拡大が作品に反映されている。ベートーヴェンにとってのピアノ・ソナタは、もっとも身近で、しかも重要度が高く、作曲技法上の様々な実験を行うのに最良の手段だった。いずれもその時に有していた最高水準の作曲技術を凝縮させた作品だと見られる。また、ピアノ・ソナタは、ベートーヴェンの創作期全体をほぼ満遍なく覆い尽くしているため、様式の変遷を見る上でも重要な手がかりとなっている。



Ludwig van Beethoven

後藤 泉 Izumi Goto <http://www.izumigoto.com>



Piano 後藤 泉

桐朋学園大学音楽学部ピアノ科卒業。同大学アンサンブル・ディプロマコース修了。2001年よりウィーン・フィルの首席奏者やゲヴァントハウス管弦楽団元コンサートマスター等と数多く共演。小林研一郎指揮日本フィル、井上道義指揮新日本フィル、ローマン・コフマン指揮ベートーヴェンオーケストラ・ボン、ローマン・コフマン指揮キエフ室内管弦楽団などと協演。ベートーヴェン／リスト編曲（ピアノ版）交響曲第3番「英雄」&第1番、第9番「合唱」、第6番「田園」&第4番のCDをリリースしているほか、交響曲全曲のチクルスも度々成功させている。NHK文化センターでのレクチャーコンサート、飛鳥II船上でのコンサート、他分野とのコラボレーションなども好評を博し、各地で定期的な公演も数多く行われている。福島県内での演奏会は猪苗代を中心にして40回以上。

会場 MIYU概略図 (猪苗代町付近)



近隣案内



農家食堂 - 手打ち蕎麦処

Acoustic **MIYU**

969-3103 福島県耶麻郡猪苗代町字町島田1615

☎・FAX 0242-62-2701

090-1932-0345

e-mail : tatu@mui.biglobe.ne.jp